

## 解説

「ゆびも」は、①50音、②口形(母音のみ)、③指文字(表現)、④指文字(読み取り)が、つみきの4面に表示されています。この4面を自由に組み合わせることによって、効率的に指文字を学習したり、読話の基礎を学んだり、50音の音韻の特徴を習得するのに役立ち、幼児から成人まで多くの方に幅広く使っていただけます。

指文字は聞えない方や聞こえにくい方との会話に役立つだけでなく、水中での会話や静かにすべき場所での会話にも役立ち、一般の方にとっても有効なものです。また、高齢の方であれば、積極的に指文字を使うことは脳を活性化させるでしょう。

一般的に自分で指文字をできるようになるよりも、読み取る方が難しいのですが、このつみきでは簡単に読み取りの練習もできます。つみきは入れ替えもできますし、一部を回転させて、ひらがな、口形、指文字(表現)、指文字(読み取り)など自由に表示させて、ヒントを出すこともできます。

その他、自由な発想で、指文字つみきを活用して下さい。

## 使用上のご注意

●なめたり、かじったり、投げたりしないようお気を付け下さい。●木の部分にささくれや欠けができた場合は怪我をしないように、やすりがけなどして、メンテナンスして下さい。●その他、本品について欠損が見受けられた場合には、速やかにご使用を止めて下さい。●説明書にある遊び方・学び方以外の危険な使い方はしないで下さい。

## メディカルトイ研究会



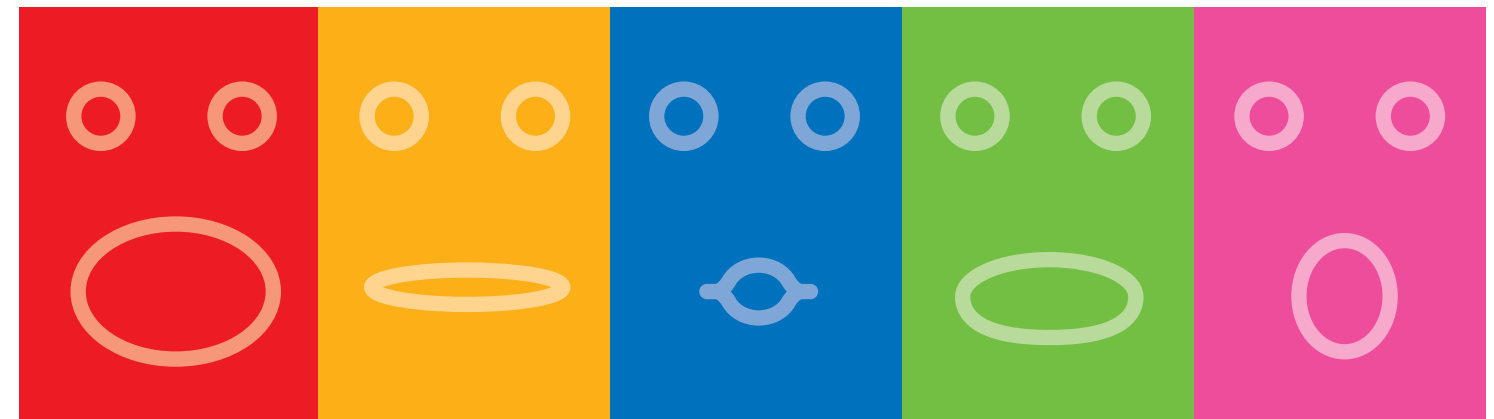
青森県内の木工業者・子育て支援NPO・医療系販売会社・医療福祉系大学・デザイナーなどで組織し、医療福祉の現場、大学、(地独)青森県産業技術センター弘前地域研究所生活技術部の支援をいただきながら、医療やリハビリなどに利用できる玩具を開発している団体です。 E-mail [medicaltoy@gmail.com](mailto:medicaltoy@gmail.com)

■お問い合わせ/赤石弘幸デザイン事務所 青森県弘前市青樹町12-21 TEL 0172-88-3415

赤石弘幸デザイン事務所

検索

### ■取扱い店



yubimo

遊びながら  
ことばと指文字を  
学習できる



取扱い説明書



# ゆびも

## 指文字つみき ゆびもの使い方

### ? 指文字って何?

耳の聞こえない人が、手話と一緒に、片手の指の形でひらがなを表します。名前や地名など、手話では表せない時に、指のサインとして使用します。覚えておくと、聞える人でも便利です。

■はじめに ゆびもには、ことばについて4つの表し方がついています。

**a** ひらがな(50音と「\*」、「°」、「っ」、「ゃ」、「ゆ」、「よ」、「ー」)  
**b** 相手が「ら」の指文字を表している時の形(読み取り用)  
**c** 自分が「ら」の指文字を表している時の形(表現用)  
**d** その音(この場合は「ら」を言う時の口の形(母音のみ))

自由に組み合わせながら、ひらがな、指文字、口形(こうけい)の関係を覚えられます。使い方は自由ですが、以下のようなゲームもできます。

### ゲーム A なんていったの?

- 最初に、「今から動物の名前をつくる」などのように相談します。
- 相手に見えないように、自分の考えたことばを台に並べます。
- ②で並べたつみきを全部1度手前に倒して、相手に口の形を見せます。
- お互いに相手の作ったことばを当てます。
- 先にことばを当てた方が勝ちです。
- つみき全部を1度後ろに倒して、正解を見せてあげましょう。

※なかなか当たらない時は、ヒントとして、つみきを1つだけ回してひらがな①を見せます。

■セット内容／○指文字つみき・・・55個(予備1個含む) ○台・・・2個



### ゲーム B 指文字できるかな?

- 自分で考えたことばをひらがなで並べて、相手に見せます。
- 相手は、そのことばを指文字で表します。
- 当たったら、つみきを2度倒して、自分が指文字をしている形③を見せます。

※なかなか当たらない時は、ヒントとして、つみきを1つだけ回して自分が指文字をする③を見せます。

### ゲーム C 指文字読めるかな?

- 自分で考えたことばをひらがなで並べ、それを1度後ろに倒して、相手が指文字をしている形①にして、相手に見せます。
- 相手はその指文字をことばにします。
- 当たったら、つみき全部を1度前に倒して、ひらがな②を見せます。

※なかなか当たらない時は、ヒントとして、つみきを1つだけ回してひらがな②か口の形④を見せます。

ゲーム以外にもつみきとして遊んだり、並べたり、重ねたりしながら、口の形や指文字に自然に慣れていくことができます。手の形に興味を持ったら、形の似た指文字つみきを集めたり、自分がしている時と相手がしている時の指文字が同じ物を探す(「う」、「と」など)こともできます。

### ■つみきの色

つみきの色は口の形に合わせてあります。日本語は母音(基本の口の形)が「あいうえお」の5個なので、色も「あ段=赤」、「い段=黄色」、「う段=青」、「え段=黄緑」、「お段=ピンク」に分けています。また特別な音「(濁音)や」「(半濁音)ゃ」「(ん)は後ろの音によって口の形が変わるので、黒にして口の形を書かなかつたり、あえて口の形でない記号を用いたりしています。1つだけひらがなも指文字もなく口が閉じているだけのつみきがあります。これはトランプのジョーカーのように、何の音でも使えます。

### ■特別な音の作り方

「りんご」の「ご」=濁音	「ぶーる」の「ぶ」=半濁音	「しゃつ」の「しゃ」=拗音	「きって」の「っ」=促音	「ぶーる」の「ー」=長音
「ご」の時には「こ」と「°」を並べます。	「ぶ」の時には「ふ」と「°」を並べます。	「しゃ」の時には「し」と「ゃ」を並べます。	「っ」の時には「つ」を使います。	「ー」の時には「ー」を使います。
指文字では「こ」の形を作り、横に引きます「→」	指文字では「ふ」の形を作り、上に上げます「↑」	指文字では「し」の形を作った後で、「ゃ」の形で手前に引きます。	指文字では「つ」の形を作り、手前に引きます。	指文字では人差し指を上から下に下げて、縦に線を一本書く動きをします。

